

愛の中で優しさが育ち、 遊びの中で生きる力が育まれる

「子どもたちと一緒に楽しんだ 絵本の世界と平和」

めっきらもっきら どおん どん

個性豊かな登場人物との出会い



みんなで折った折りづるは、広島市平和記念公園の「原爆の子の像」に捧げました。折り鶴から再生紙へと甦り、多くの人々に平和への願いが伝承されています。私達一人一人が平和への意識を高めていくことが大切だと思います。

絵本が大好きな 子どもたち

心地よいことばの響きに
子どもたちは夢中です。
子どもたちに読書の扉を
開くのは私たち大人です。



主人公のかんたになりきりお友だちと一緒に体験したへんてこな世界に迷い込んだ子どもたち。もんもんびやっこ、しっかかもっかか、おたからまんちんと、すっかり仲良くなりました。



おわかれに、
折りづると花の種を交換しました。

認定こども園サムエルこどもの園では…

- 子どもの自発的で主体的な「遊び」を中心にした生活を育む。
- 家庭と園が連携して子育てを行う。
- 社会で生きていくための根本の力を育む。
- 子どもの尊厳を重んじ、一人ひとりの個性を大切にする。
- 同年齢、異年齢の中で育ち合う。



ハラハラ ドキドキ

さてさて、子どもたちの運命は…？
「ドキドキするね。
どうしようかなー。たのしみ。」
などなど、わくわくの子どもたちです。

